

内部損傷非破壊検出装置

【設置目的】

TOFD法およびフェイズドアレイ法を併用して厚肉構造物の欠陥を高精度に検出する技術を開発する。

【主な仕様】

(1) フェイズドアレイ TOFD 超音波探傷器

- a) チャンネル数 32/62 ch
(62ch フェイズドアレイ、4ch TOFD 及びパルスエコー用)
- b) 可変入射角 30～70° 0.1度ピッチ
- c) TOFD機能 4 ch
- d) パルス反射 8 ch
- e) 周波数帯域 0.7～20 MHz

(2) 駆動装置

(3) 信号処理装置

【設置場所・時期】

材料科学研究所、平成15年9月

